

教師力を身につけよう！

2017年度 第6回講座テーマ

「小中の連携について考える」

～「つながる」をキーワードにして～

岡山市立足守中学校校長 藤原 孝憲 先生



なぜ中学校 1 年生でいじめや不登校などが急増するのか考えたり、その対策を考えたりすることで、小中連携の具体的な取組を探りました。国立教育政策研究所の「中 1 ギャップの真実」を基にこの問題を掘り下げていくと、中学校への進学に大きな壁があるのではなく、いじめも不登校も小学校段階から問題が始まっているケースが多いことが見えてきました。講師の先生が所属している「あしもり学園」の実践もお聞きし、子どもの真の実態を小・中学校でしっかり共有して取り組むことの大切さを実感しました。

